ホイールを野ざらしにすると、どうなる・・・？？？

エントリーロードの完成車についていた

フロントホイールを今回はメンテナンスしていきます!

[illegible]
[illegible]

UV[illegible]
[illegible]

[illegible]
[illegible]

[illegible]ALEXRIMS[illegible]
FELT[illegible]F95[illegible]

[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]

[illegible]

[illegible]

何の変哲もないホイールでしたw

今度は、ハブを見て行きましょう。

カップアンドコーン式のベアリングを採用しています。
組み付けにちょっとコツがいるものを敢て
採用しているところが、エントリーらしからぬ感じ。

「玉アタリ」を調整しないといけないので、
シールドベアリングよりもコスト（人件費？）が高くなります。

ハブを分解するのに必要な工具です。

モンキーレンチが２つ。

この薄型のレンチが必要になります。

２つのレンチを使って緩めて、ボルトを外し

シャフトを抜きます。

う、うわぁ・・・黒い。

完全にボールが焼き付いているのか錆びているのか分からん色してる・・・

陽が当たる側のベアリングが錆びて黒くなっています。

やはり雨で濡れた後に太陽光に晒される部分は錆びる。

それと野晒しは、グリスを劣化させるので、

金属への保護機能が薄れたのも原因の一つかも。

ボールが綺麗なところのカップは、綺麗な状態ですが・・・

陽が当たる側のカップは、可能な限り擦りましたが、
錆が取れませんでした。というか、これ以上錆? を
取るコストをかけるホイールではないと判断。

グリスアップして閉じることにします。

グリスをこれでもかというほど充填して・・・

[illegible]
[illegible]

[illegible]
[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]
[illegible]
[illegible]

[illegible]

□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□
□□□□□□□□□□□□□□□□□□□

□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□
□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□

□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□
□□□□□□□□□□□□□□□□□□□

□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□
□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□
□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□
□□□□□□□□□□□□□□□□□w□

□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□
□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□
□□□□□□□□□

□□□